



50000-XLKB-K1S0 FREED/FREED SPIKE SPORTS SUSPENSION

取付・取扱説明書

この度は、無限製品をお買い上げ頂きありがとうございます。

以下の注意点を正しくご理解の上、お取り付け下さいますようお願い申し上げます。

取り付け後は、本書を必ずお客様にお渡し下さい。

1. サスペンションの装着は、ホンダディーラーもしくは専門の整備工場等（認証工場）で行ってください。

※サスペンションの取り外しに際してブレーキ関係の部品を外す場合、分解整備の対象となるため、認証工場にて交換作業をしてください。

※本書の作業内容は、自動車整備士及び整備についてある程度の知識を持った方を対象としています。経験のない方のみでの組み付け作業は、ケガや事故または走行中の車両トラブル等をまねく恐れがあり、大変危険ですので、絶対に行わないでください。

2. 本製品の装着により車高が下がりますので（約20～25mm）、縁石や駐車場の車両止めおよび段差や凹凸路面の通過時は、接地しないよう十分ご注意ください。
3. 本製品は、ホンダ フリード/フリード スパイク FFモデル(GB3)への装着を目的として、保安基準に適合する仕様で開発された商品です。適合車種に正しく装着された場合は、改造申請は不要ですので装着したまま車検を受けれます。
4. ヘッドライトオートレベリングシステムについて

ホンダ フリード/フリード スパイク FFモデル(GB3)には、車両の姿勢変化に応じて自動的にヘッドライトの光軸を最適化するオートレベリング機構が装備されています。本製品の取付けにより設定車高が下がる為、専用機材のあるホンダディーラーでヘッドライトの初期位置学習を行ってください。（本田技研工業(株)発行 FREED/FREED SPIKE サービスマニュアル 60SYC2 参照）。この作業を行わないとヘッドライトの照射範囲が変わり夜間走行時の視界が十分確保できない場合があります。

5. 本製品の加工や分解、組み付け不良、誤使用による不具合・事故等については、弊社は一切責任を負いませんのでご了承ください。
6. 経年変化等により、サスペンションの機能を十分果たさないと判断した場合は、販売店に相談し、新品に交換する等してください。

〒351-8586 埼玉県朝霞市膝折町2-15-11

株式会社 M-T-E-C 商品事業部 営業1課【営業時間 10:00～17:00(土日・祝日除く)】

TEL. 048-462-3131 FAX. 048-462-3121

【仕様表】

※車高は約20～25mm下がります。 車輛の装備、仕様により若干変わることがあります。

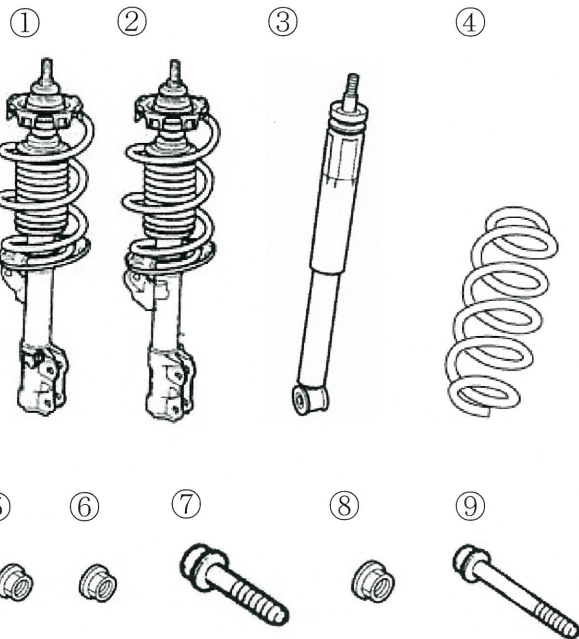
	減衰力 (スタンダード比) 0.3m/s 時; 伸び側/圧縮側	スプリングレート N/mm	適合車種 [型式]
フロント	126%/262%	K=31.0 (K=33.0)	フリード フリード スパイク [DBA-GB3]
リヤ	213%/103%	K=33.0 (K=35.0)	

↑ () 内は STD 値

【部品表】

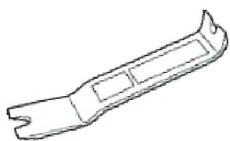
キット品番

50000-XLKB-K1S0



NO.	構成品番 品名	QTY
①	51610-XLKB-00S0 DAMPER ASSY,R FR	1
②	51620-XLKB-00S0 DAMPER ASSY,L FR	1
③	52610-XLKB-00S0 DAMPER ASSY,RR	2
④	52441-XLKB-0000 SPRING,RR	2
⑤	NUT,FRANGE 10MM	2
⑥	NUT,SELF LOCK 10MM	2
⑦	BOLT,FRANGE 14×57.3	4
⑧	NUT,SELF LOCK 14MM	4
⑨	BOLT,FRANGE 10×73	2

【必要工具】



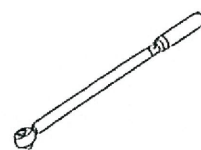
クリップリムーバ



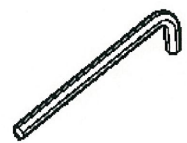
メガネレンチ
10, 14, 19mm



ソケットレンチ
10, 12, 14, 19mm



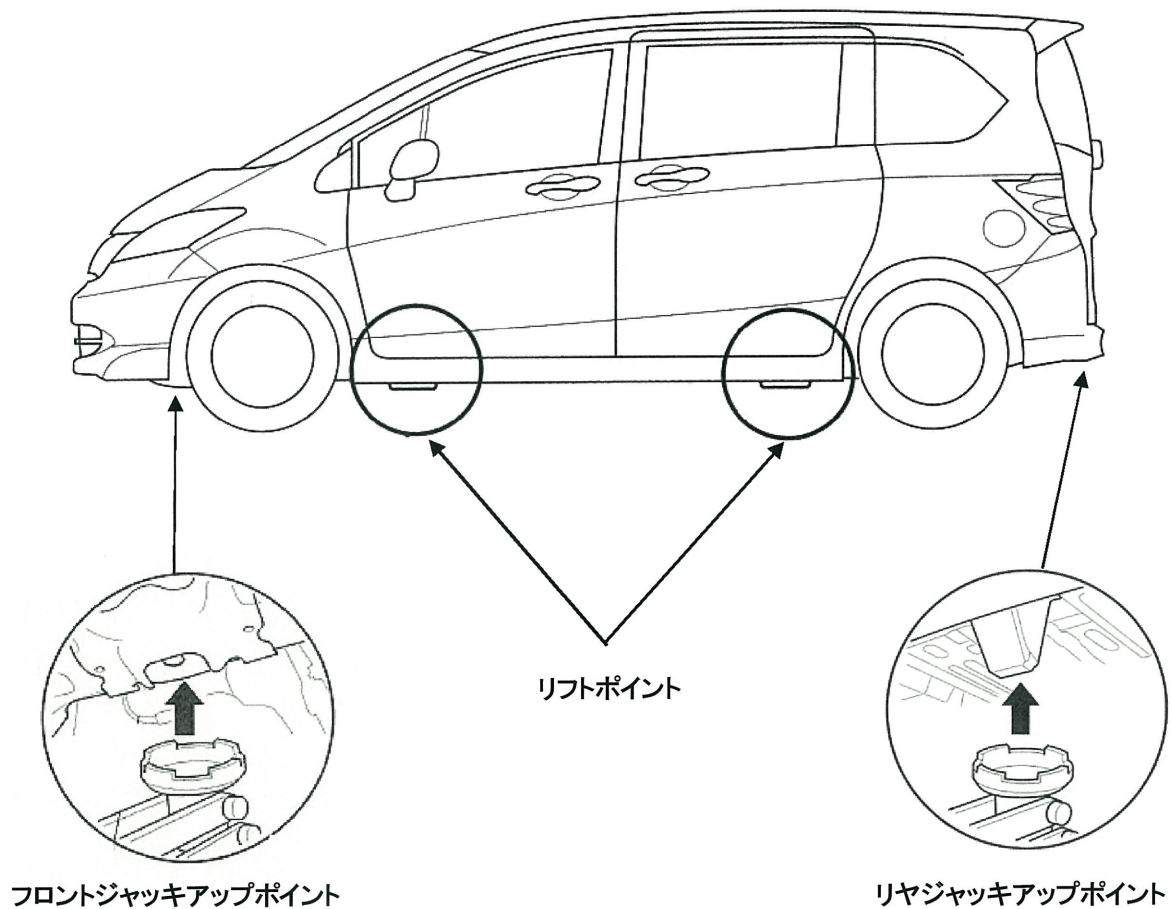
トルクレンチ



六角レンチ
5, 6mm

【取付準備】

- ①各車輪のホイール ナットを緩める。
- ②リフトアップまたはジャッキアップし、サイドシル補強部にリジットラックをあてがう。
- ③リフトアップまたはジャッキアップ状態の安全を確認する。



⚠ 注意

- ・ 指定した位置以外でリフトアップしないこと。
- ・ ボディに傷をつけないように注意すること。
- ・ リフト使用時は、必ずリフトの取扱説明書を参照し、安全に注意して作業を行うこと。
- ・ ジャッキアップ後は、必ずリジットラックを使用すること。
- ・ 短時間の作業でもジャッキのみでの作業は絶対にしないこと。
- ・ ジャッキアップしたままで、車輦の下には入らないこと。
- ・ フロントをジャッキアップする時は、パーキングブレーキを必ずかけること。

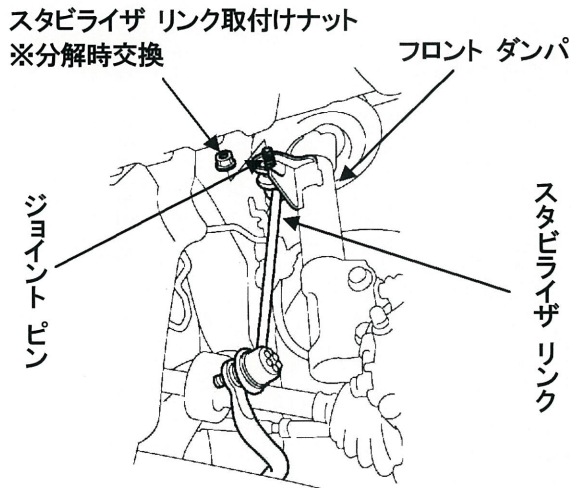
【I. フロントダンパの車両への組み込み】

1. STDフロントダンパの取外し

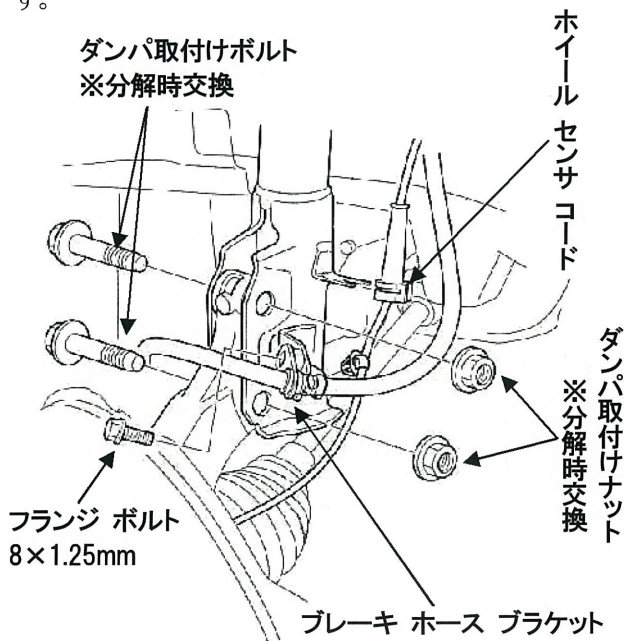
①フロント ホイールを取外す。

②フロント ダンパとスタビライザ リンクの接続を外す。

※ジョイント ピンを六角レンチで保持してナットを緩めること。



③フロント ダンパからホイール センサ コードを外す。

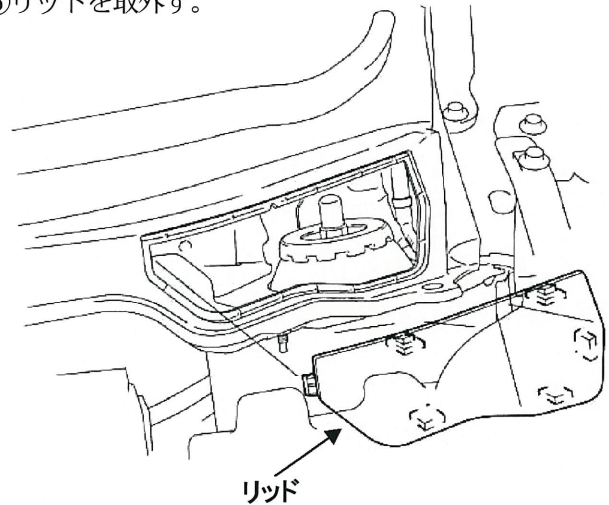


④フランジ ボルトを外し、ブレーキ ホース ブラケットをダンパから取外す。

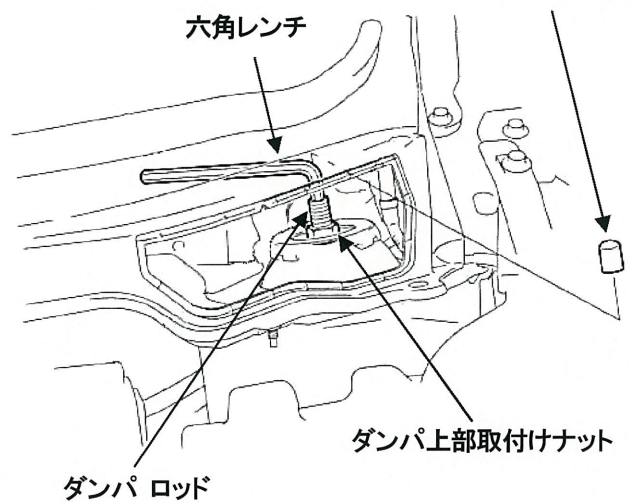
⑤ダンパ取付けナットとボルトをフロント ダンパから取外す。

※ナックルを外側へ傾けると、ドライブ シャフト インボード ジョイントのローラが抜ける恐れがあるので十分注意すること。

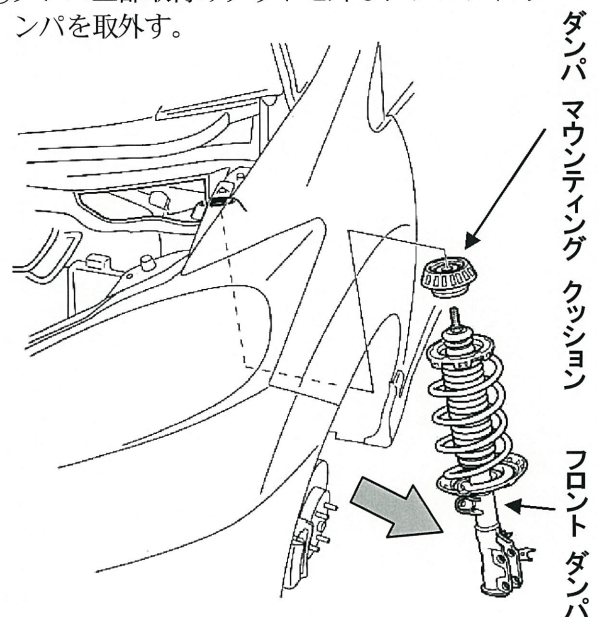
⑥リッドを取外す。



⑦ダンパ キャップを取外し、六角レンチでダンパ 上部のダンパ ロッドを保持し、ダンパ上部取付けナットを緩める。



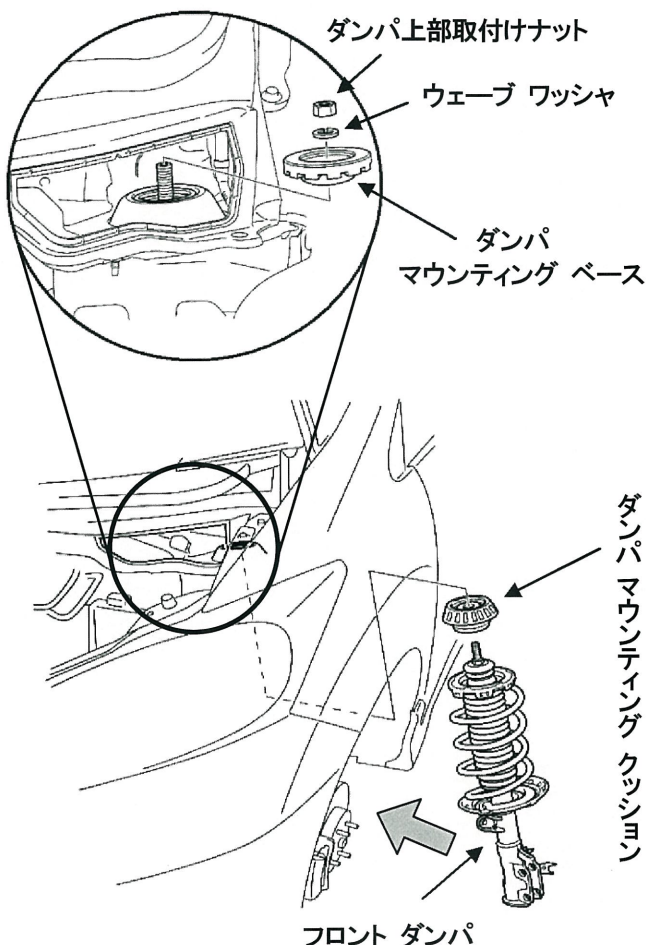
⑧ダンパ上部取付けナットを外し、フロント ダンパを取外す。



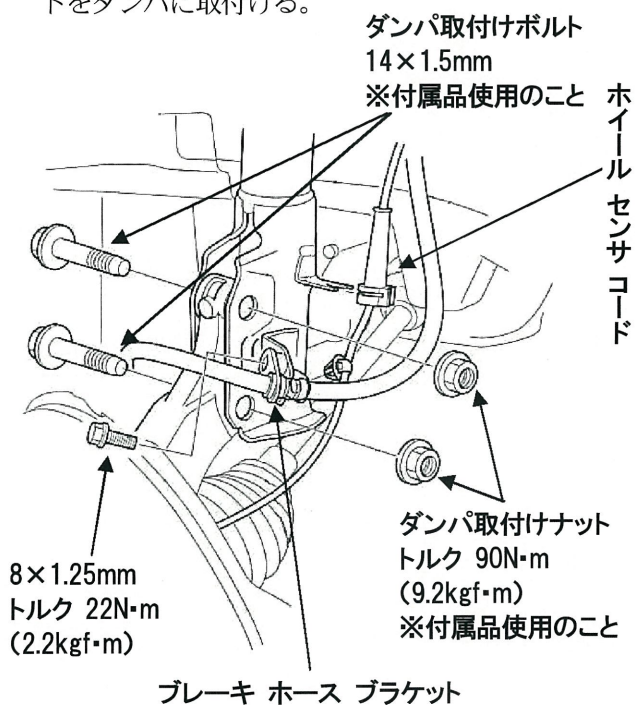
⑨フロント ダンパからダンパ マウンティング クッションを取外す。

2. 無限フロント ダンパの取付け

- ①フロント ダンパの左右を確認し、外したダンパ マウンティング クッションをかぶせて車体に据え付け、ダンパ マウンティング ベース、ウェーブ ワッシャをセットし、ダンパ上部取付けナットでダンパ上部を仮締めする。

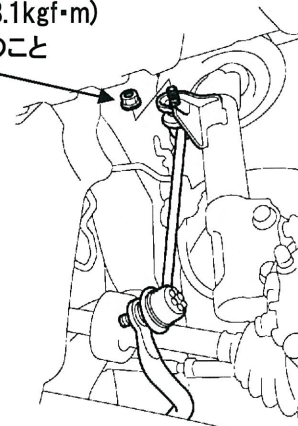


- ②ダンパ取付けボルト、ブレーキ ホース ブラケットをダンパに仮締めし、ホイール センサ コードをダンパに取付ける。

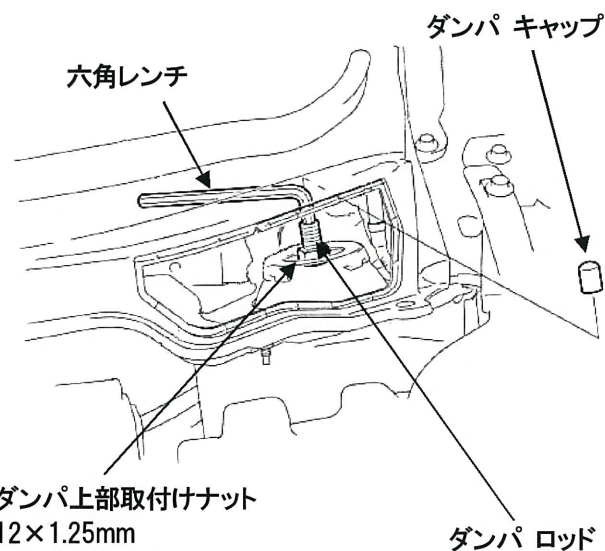


- ③スタビライザ リンクをダンパに取付け、仮締めする。

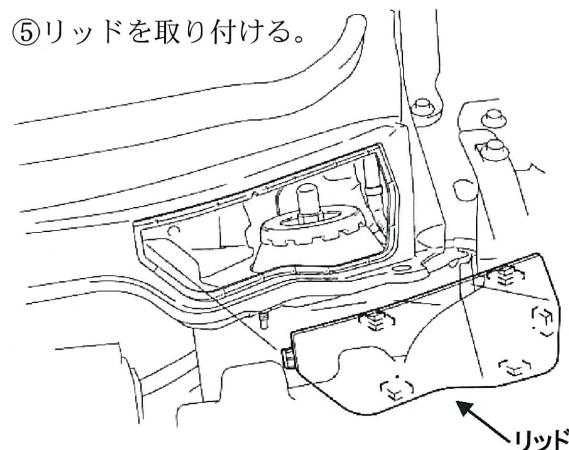
スタビライザ リンク取付けナット
10×1.25mm
トルク 30N・m (3.1kgf・m)
※付属品使用のこと



- ④ロア アームのナックル下部にジャッキを掛けてフロント サスペンションを持ち上げ、車重をかけた状態で取付けボルト、及びナットを規定トルクで締め付ける。
※ダンパ上部取付けナットを締め付ける際は、ダンパ ロッドを六角レンチで保持して締め付けること。
※ダンパ キャップを忘れずに取付けること。



- ⑤リッドを取り付ける。

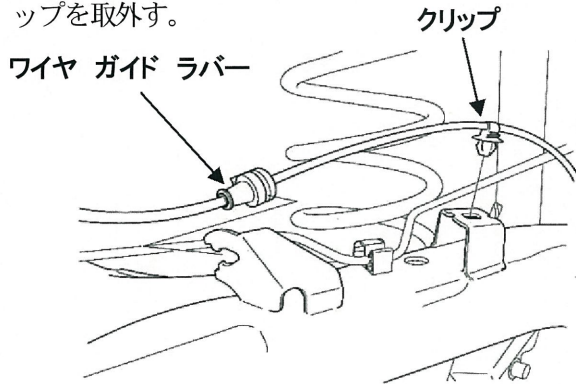


【Ⅱ. リヤダンパ・スプリングの車両への組み込み】

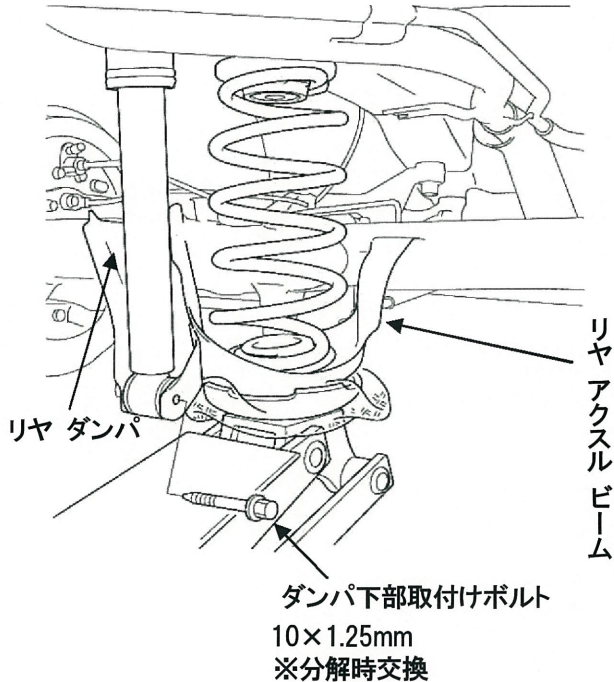
1. STDリヤダンパ・スプリングの取外し

①リヤ ホイールを取外す。

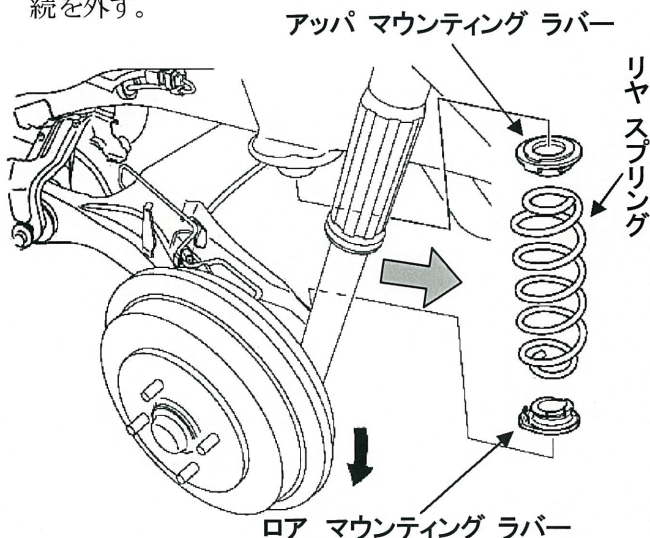
②ホイール センサのワイヤ ガイド ラバーとクリップを取外す。



③リヤ アクスル ビームの下にウエスなどを介してジャッキをあて、サスペンションを支える。



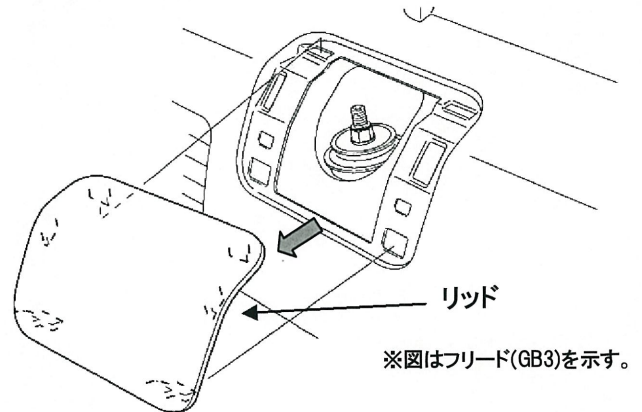
④リヤ アクスル ビームの左右からダンパの接続を外す。



⑤ジャッキを下げ、リヤ アクスル ビームを押し下げてリヤ スプリングとアッパ マウンティング ラバーおよびロア マウンティングラバーを取外す。

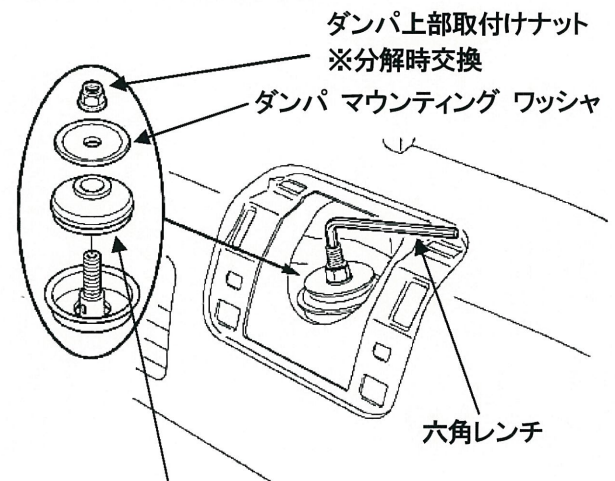
※リヤ アクスル ビームを押し下げる際、ブレーキ ホースに無理な力が掛からないよう注意すること。

⑥サービスマニュアルに従ってサイド ライニングもしくはリッドを取外す。

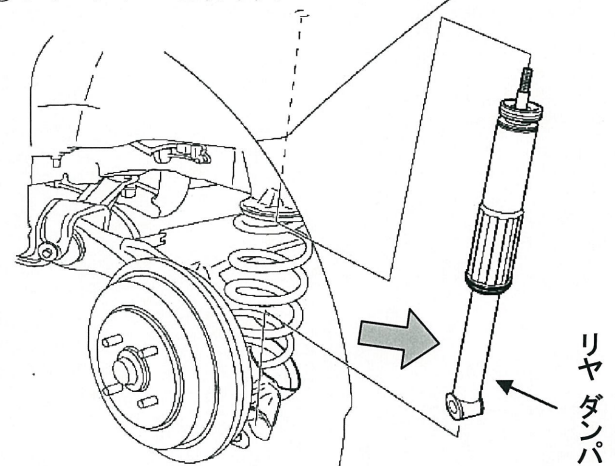


⑦ダンパ上部取付けナット、ダンパ マウンティング ワッシャ、ダンパ マウンティング ラバーを取外す。

※六角レンチでダンパ ロッドを固定してダンパ上部取付けナットを緩めること。



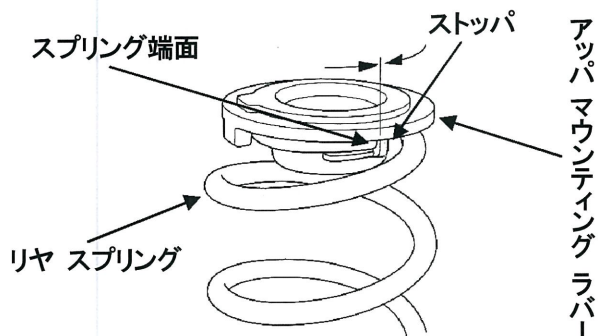
⑧リヤ ダンパを取外す。



2. 無限リヤダンパ・スプリングの取付け

①リヤ スプリングにアッパ マウンティング ラバーとロア マウンティング ラバーを取付ける。

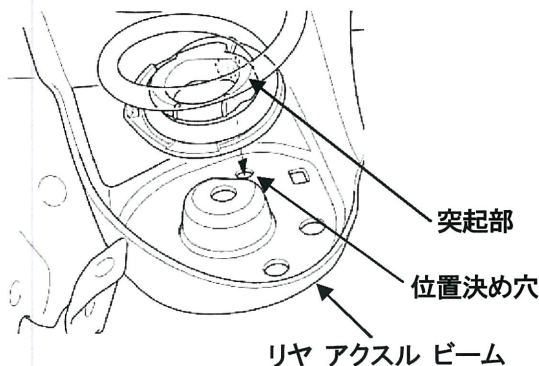
※スプリングの端面を各々のラバーのストッパへ突き当てるように取付けること。



②リヤ アクスル ビームを押し下げ、リヤ スプリングを車体とリヤ アクスル ビームの間へ入れ、ロア マウンティング ラバーの突起部をロア スプリング シート位置決め穴に合わせて取付ける。

※位置決め穴にロア マウンティング ラバーの突起が確実にはめ込まれていることを確認すること。

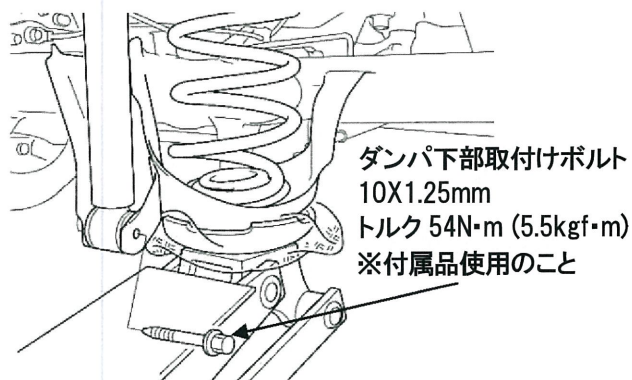
※取付け後、ラバー、ストッパ及び他のゴム部分がスプリングにかみ込まれていないことを確認すること。



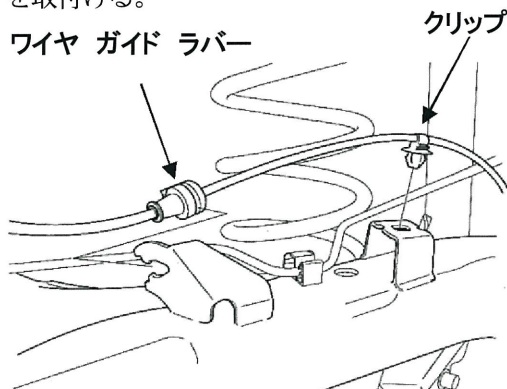
③リヤ ダンパを用意し、ダンパ上部を車体に差し込み、ダンパ下部をリヤ アクスル ビームのダンパ取付け位置に置く。

④リヤ アクスル ビームの下にウエスなどを介してジャッキを当て、サスペンションを支える。

⑤ダンパ下部取付けボルトを仮締めし、ジャッキで車重をかけて規定トルクで締め付ける。



⑥ホイール センサのワイヤ ガイド ラバーとクリップを取付ける。



⑦ダンパ ロッドにダンパ マウンティング ラバーとダンパ マウンティング ワッシャを取付け、付属のダンパ上部取付けナットを規定トルクで締め付ける。

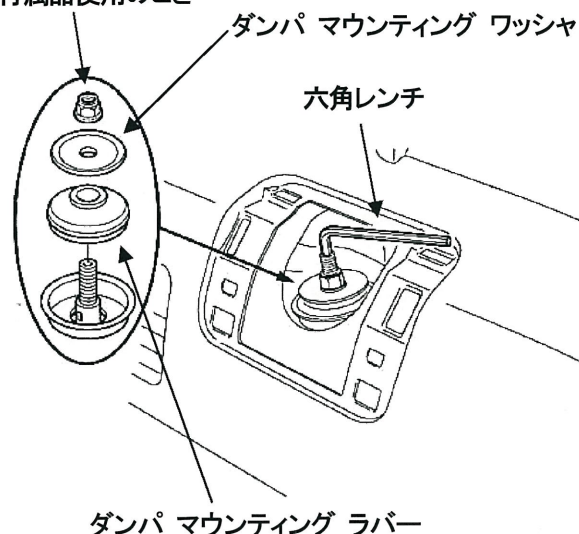
※ワッシャとラバーは取付け方向に注意すること。

ダンパ上部取付けナット

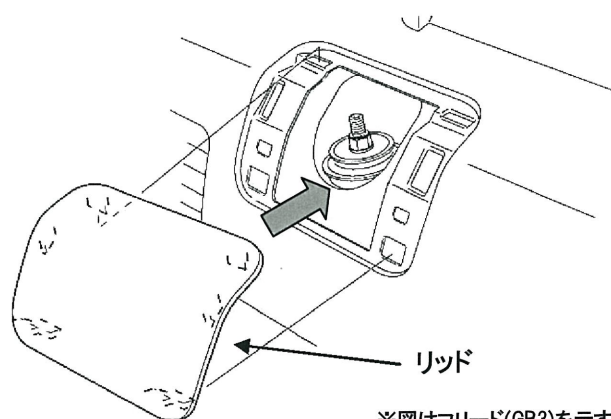
10×1.25mm

トルク 30N・m (3.1kgf・m)

※付属品使用のこと



⑧取り外したサイド ライニングおよびリッドを取付ける。



※図はフリード(GB3)を示す。

【Ⅲ. 組込み後の注意】

- ①各部を点検し、ホイールを取付ける。
- ②車体を着地させ、ホイール ナットを規定トルクで締め付ける。
 ※ホイール ナット トルク 108N・m (11.0kgf・m)
 ※本製品組み込み後は、STDサスペンション組込み時よりも車高が下がるので、ジャッキをおろす際は十分注意すること。
- ③ホイール アライメントを点検し、必要な場合は調整をする。

参考 アライメント基準値

	キャンバー	キャスター	トータルトー(mm)
前輪	0° 00' ±1°	3° 15' ±1°	イン 0 ±3
後輪	- 1° 00' ±1°		イン 3 ±3

⚠使用上の注意

- ・ 取り付け直後は極端な悪路での走行や急激な運転操作をさせて慣らし運転をし、異音 やガタつきがないことを確認してください。（100～300 kmを目安に一般道で慣らし走行することで各部を馴染ませ、より安定した性能を維持することができます。）
- ・ 定期的にボルト、ナット類のゆるみ、ガタ等を点検し、取付け状態を確認して下さい。
- ・ 本製品は純正品に比べスポーツ走行を意識したセッティングの為下記のような音が出る場合がありますが異常ではありません。
 ゴムがこすれるような「ギュッ、ギュッ」音・・・無限スポーツサスペンションにはローダウン設計のヤスプリングの線間密着音を防止する為のラバーチューブがスプリングに巻いてある場合があります。走行時このゴム同士がこすれる事で音が出る場合がありますが仕様上のものであり、異常ではありません。
 ダンパの作動音「シュッ」または「コトッ」音・・・本製品は純正品に比べ減衰力を高く設定している為ダンパの作動音が聞こえる場合がありますが異常ではありません。
- ・ 経年変化等によりサスペンションキットの機能を十分果たさないと判断した場合は、販売店に相談し、新品に交換する等して下さい。
 ※本製品は非分解式の為オーバーホールを行う事はできません。

- ・ 本製品は補修用として、ダンパASSY単位での購入が可能です。お買い求めの際はお近くのホンダディーラーもしくは無限製品取扱店にご相談下さい。
- ・ 商品の管理には万全を期しておりますが、万が一問題が発生した場合は下記にご連絡下さい。

〒351-8586 埼玉県朝霞市膝折町2-15-11

株式会社 M-TEC 商品事業部 営業1課

TEL. 048-462-3131 FAX. 048-462-3121 【営業時間 10:00～17:00(土日・祝日除く)】